

高校生や保護者ら 大学進学参考に

横浜でフェスタ

県内外の105の大学が参加した「大学進学フェスタ2011 in YOKOHAMA」が25日、横浜市西区のパシフィコ横浜で開かれた。高校生や保護者ら約5200人が来場し、各校の担当者に受験相談をしたり研究内容を体験したりしていた。

CG高等館東進衛星予備



校と神奈川新聞社の主催で、県、県教育委員会、横浜・川崎・横須賀の各市教委の後援。

会場には入試相談や模擬授業のブース、合格祈願の絵馬を飾るスペースが並んだ。大学で学ぶ内容を実際に体験できるコーナーでは、手術で使う器具に触れられる横浜市立大学医学部の「外科手術を体験しよう」などが人気を集めていた。両手いっぱい資料を抱えた私立横浜隼人高1年の鈴木亜佑乃さん(16)は「たくさんの大学の情報を一度に得られる貴重な機会。今後の参考にしたい」と話していた。

(遠藤 綾乃)